



赤企画第1037号
令和7年2月3日

赤穂市総合計画審議会会長 様

赤穂市長 牟 禮 正 稔

赤穂市総合計画（基本計画）の見直しについて（諮問）

赤穂市では、現在、2030赤穂市総合計画（令和3年3月策定）により、将来像である「自然と歴史に育まれ 笑顔と希望あふれる 活力のあるまち」の実現に向けて、誰もが健やかに暮らすことができ、地域資源を活かした元気で活力のある、持続可能なまちづくりを推進しています。

現計画策定から今日までの間、急速に進む人口減少・少子高齢化や新型コロナウイルス感染症の世界規模での流行など、過去に類を見ない事態に直面する一方で、国を挙げての少子化、子育て支援対策の重点化、人口減少社会に適応するため、デジタル技術を活用した取組の推進など新たな政策が展開されており、社会の大きな転換期を迎えようとしています。

このような状況を踏まえ、本市を取り巻く社会経済環境が厳しさを増す中、持続可能な地域社会を実現するため、新たな行政課題に対応していくための施策について検討することが必要となっております。

そのため、基本計画に掲げるこれまでの施策の進捗について検証を行い、それを踏まえ後期5年間について見直しを行うにあたり、赤穂市総合計画審議会規則第2条の規定に基づき、貴審議会の意見を求めます。